

白山ユネスコエコパーク協議会・白川村



「国際ユネスコエコパークの日11/3」記念

白山ユネスコ エコパーク 地域づくり交流会 2025

ランチ付き！



日時：11月18日（火）

12:00～16:00

場所：旧遠山家民俗館

（岐阜県大野郡白川村御母衣125）

および世界遺産・荻町集落

参加費：1,500円

定員：30名（先着順）

申込締切：11月11日（火）



申込は
こちら



交流会プログラム

- 11:45 受付（旧遠山家住宅）
- 12:00 開会
- 12:15 昼食会（遠山家ご飯プロジェクト）
- 13:15 講演「白山ユネスコエコパークエリアの
ほんこさん料理に学ぶ
—暮らし・植生・仏教の交わる場所—」
講師 嘉瀬井 恵子 氏
（高崎経済大学地域政策学部 准教授）
- 14:40 世界遺産集落内へ移動
- 15:00 世界遺産集落内散策
- 16:00 閉会
- 16:15 解散

【お申し込み・お問い合わせ】

QRコードまたはメール

白山ユネスコエコパーク協議会事務局

tel:076-274-9564 mail:ecopark@city.hakusan.lg.jp

会場について

旧遠山家住宅とは

旧遠山家のこの家屋は建築年代が文政10年（1827）頃で、能登の大工によって建てられたもの。その後一度改築されて150年たった今も屋内は黒光りし、外観もどっしりとした威容を誇っています。

1階部分は居住、2～4層は養蚕スペースとなっており、床下では火薬の原料となる焰硝づくりが明治20年まで行われていました。なお、この集落は耕地となる平地に恵まれず分家することが容易ではなかったため、大家族形態の家族構成だったといわれています。この合掌家屋から当時を偲ぶことができます。



遠山家ご飯プロジェクトとは

合掌造りの中でお昼ごはんを食べませんか！

世界遺産集落から約15 k mの所に国指定重要文化財の「旧遠山家住宅」（見学施設）があります。



その中で地元の食事施設や旅館で作ったお弁当をお昼ごはんとして食べていただけます。もちろん、お昼ごはんの前後に住宅をご見学いただき、ゆっくりとした時間をお過ごしいただけます。